



英国の「HYDROGEN WEEK」

英国各地の水素利用計画が注目される中、英政府は水素経済への取り組み強化

2月13日から19日に初めて開催される英国の「Hydrogen Week」は、水素の利用を通じた脱炭素化の目標達成を国全体で目指す新たな動きが高まっていることの象徴だ。

英政府のビジネス・エネルギー・産業戦略省が昨年12月に発表した「Hydrogen Strategy update to the market」と題したレポートで、政府は水素経済の発展に尽力することを改めて宣言し、2030年までに10ギガワット規模の炭素排出の少ない水素生産体制（少なくともその半分は水電解装置による）を確立することを目標に掲げた。

政府は北東にあるティーズ・バレーにて企業や大学とともに、運輸セクターの脱炭素化における水素の役割を研究するための実験室とも言える「Hydrogen Transport Hub」を構築し、様々な運輸手段を使って大規模な試験を行う。英国初となるこの試みは、グリーン水素の生産、貯蔵、流通経路を開発して、水素補給ステーションネットワークを支え、陸上、水上、航空で水素燃料を使う輸送機関の運行をサポートする。

エネルギー会社 BP もまた、ティーズ・バレーのある北東地方が世界的なクリーンエネルギーハブとなる条件を有しているとし、ティースサイド市

に、2030年までに電気出力500規模のグリーン水素製造設備を新たに建設する計画を発表した。

「HyGreen Teesside」と称されるこのプロジェクトは、英国内の大型運輸、空港、港湾、鉄道の大規模な脱炭素化を担うと期待されている。

BPは主に都市や企業と組みながらネットゼロを目指す戦略で、スコットランドではアバディーン市と提携し、再生可能エネルギーによるグリーン水素の生産、貯蔵、流通の開発に着手する。

この「Aberdeen Hydrogen Hub」は水素需要の増加に合わせて3段階で進められる計画だ。



第一段階はグリーン水素の生産設備と、太陽熱による水素補給設備の建設となり、2024年には一日800キロ以上のグリーン水素（バス25台と、同数のその他の自動車の運行に十分な量）の生産を開始することを目標としている。

その後の段階は、投資額の増加に伴って生産規模を拡大し、鉄道、貨物運輸、海上運輸などへのグリーン水素の大規模供給の実現、さらには暖房用の水素燃料、そして水素を輸出する可能性もある。この計画の鍵となるのは海上風力を含む現地の再生可能エネルギーの供給だ。

2045年までにネットゼロを目指しているアバディーン市は、神戸市と協力して、国際エネルギー機関が展開する「H2 Twin Cities（水素の双子都市）」の登録を目指す。これは世界中の都市やコミュニティが得意分野の共有などで国際協力をする中で、クリーンな水素の利用拡大を促進するというものだ。

他にもスコットランドのオークニー諸島では、暖房、電力、交通機関に使われる低炭素排出の水素の生産、貯蔵、流通網を一体化した実験的なエネルギーシステムが作られている。

ここでは風力タービン、波力や潮力を利用した電力を使う固体高分子型水電解装置によって水素が作られている。

プラチナの新たな利用

市場が確立されたコモディティーの中で、全く新しい利用分野からの需要が将来的に期待できるものは多くないが、プラチナはその点、水素経済の発展における重要性が認識されている。

脱炭素化は今まで以上に最重要課題であり、プラチナベースの固体高分子膜技術はエネルギー転換の重要な役割を担う。2022年、2023年の水素関連のプラチナ需要はまだ多くはないが、2030年までに大きく増え、2040年までにはプラチナの年間需要の35%を占めるまでに成長されると予測されている。

Contacts:

Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Sophia Zeng, Japan Market Development Manager, szeng@platinuminvestment.com



免責条項: © 2023 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び略称WPICは、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。